

2019 10月11日(金)~10月20日(日) 全国地域安全運動

みんなでつくろう 安心の街



子供・女性の
犯罪被害防止



最優秀賞 遠藤 夕騎さん(小6 福島県)



優秀賞 江崎 颯さん(中3 愛知県)



優秀賞 宮井 奏那海さん(高3 香川県)



佳作 小野 桃花さん(高3 大分県)



佳作 前田 健太さん(小3 鹿児島県)

子どもを見守りながらの
ウォーキング

最優秀賞 石川 恵一さん(静岡県)

ちいきの目
たくさんあれば
心強い

優秀賞 日笠 快生さん(高3 岡山県)

SNS
使い方守り
身を守ろう

佳作 岸本 歩さん(高2 神奈川県)

あそぶ時
かならずもちます
ふえ・ブザー

佳作 西村 凧月さん(小3 京都府)

徹底
暴力団排除の



最優秀賞 佃 凜音さん(高2 香川県)



優秀賞 後藤 竜児さん(愛知県)



佳作 穴井 望恵花さん(高3 香川県)



佳作 中村 りむさん(高3 鹿児島県)

わが町に
入れない寄せない
暴力団

最優秀賞 伊藤 安浩さん(兵庫県)

暴力団
ゼロが自慢の
町づくり

優秀賞 岸本 恵美さん(大分県)

暴力団
みんなでなくす
地域の輪

佳作 上村 優理亜さん(高3 熊本県)

青パト
活動写真



最優秀賞 中原 卓則さん(佐賀県)



優秀賞 鎌上 絵美さん(茨城県)



優秀賞 木村 徳子さん(長崎県)



佳作 加藤 盛樹さん(広島県)



佳作 岡田 正雄さん(徳島県)

10月11日「安全安心なまちづくりの日」

みんなでつくろう 安心の街

この電話は自動的に録音されます



優良防犯電話で
不審な電話をシャットアウト!

▶ 特殊詐欺の被害防止

「自分はだまされない」と過信せず、一旦電話を切って、家族や警察に相談しましょう。

警察官や銀行協会の職員等になりすました犯人が「あなたの口座が悪用されている」などと電話をかけ、その後自宅に来た犯人がキャッシュカードをだまし取ったり、目を離したすきに別のカードにすり替える手口の特殊詐欺が多発しています。

これらの詐欺被害額は、一日約8,000万円となっており、その一部は暴力団の資金源にもなっていると考えられています。詐欺被害防止対策には、犯人からの電話を直接受けないように、優良迷惑電話防止機器（優良防犯電話）の設置や、常時、留守番電話に設定しておくなどの対策が有効です。

▶ 子供・女性の犯罪被害防止

通勤・通学路の確認を!

毎日通る通学路や公園などは、人の目の少ない場所などの危険箇所を子供と一緒に確認しておきましょう。また、ランドセルやカバン等の操作しやすい所に、優良防犯ブザーをつけて、いざという時に鳴らせるよう練習しておきましょう。通学・通勤ルートは明るく人通りの多い道を選び、スマートフォンを操作しながら、イヤホンで音楽を聞きながらなどの歩行は、周囲への注意がおろそかになるのでやめましょう。

地域でできることとして子供の登下校時間にあわせてウォーキング、犬の散歩、花の水やり、買い物などを行う「ながら見守り」や、門灯の早めの点灯などに配慮して、安全確保に努めましょう。

地域で「ながら見守り」を



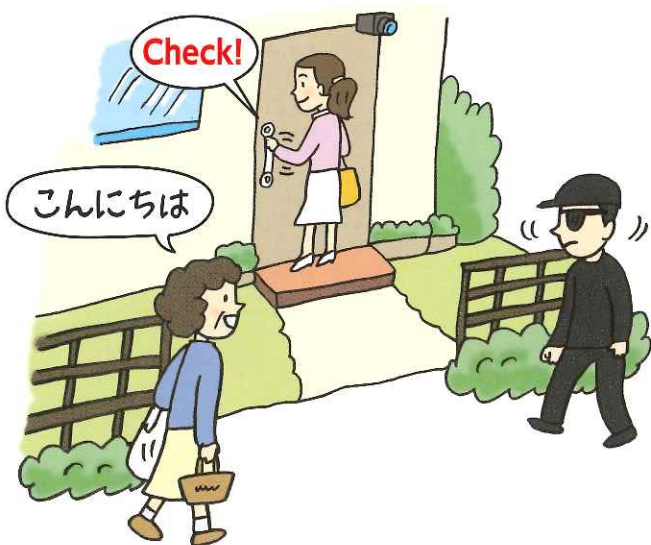
▶ 住宅等への侵入犯罪防止

わずかな時間の外出でも、必ず鍵をかけましょう。日頃から地域の人とコミュニケーションをとりましょう。

昨年は全国各地で約3万1千件の住宅対象侵入窃盗が発生し、多くの住宅が被害に遭っています。特に無締まりやガラス破りによる被害が多い状況です。

日頃から施錠の習慣を身につけることと併せて、玄関ドアをツーロックにしたり、窓に防犯フィルムを貼るなど防犯対策の充実に努めましょう。（※防犯性能の高い建物部品、通称「CP部品」の活用も効果的です。）

防犯カメラなどの防犯設備を設置している場合は、定期的な機能点検を行いましょう。



外出時には必ず鍵をかけましょう
地域であいさつを交わすことで
安全な街づくりを

「住まいる防犯 110 番」

<https://www.npa.go.jp/safetylife/seianki26/>

公益財団法人 全国防犯協会連合会

ホームページ <http://www.bohan.or.jp/>

